

令和6年7月3日

酒田海上保安部

災害時の飛島の電力復旧に備えて

～東北電力ネットワーク株式会社との合同訓練～

令和6年5月21日、酒田海上保安部と東北電力ネットワーク株式会社酒田電力センターは「災害時相互協力に関する協定」に基づき、災害時の電力復旧活動のため、活動の支援を的確に実施するための手続き及び手法を確認するため合同訓練を行いました。

訓練は、山形県唯一の有人離島である飛島（酒田港から約40km）において、地震により飛島火力発電所の機能が停止し、配電線にも多数の設備被害が発生、また地震の影響により定期船が運航できなくなった想定のもと行われました。

飛島への唯一の渡航手段である定期船が運航不能となり、東北電力ネットワーク単独での渡航が困難となったため、酒田海上保安部所属の巡視艇べにばなに復旧資材や復旧要員を乗せ、飛島まで搬送するための手順を確認した後、酒田港を出港しました。



復旧資材の積み込み状況



復旧要員と復旧資材を乗せ出港